

LED オムニノイフレックス

LED OMNI NEU FLEX

SMD 2835 / 120LED

- 120(/m) 球 LED、310° 発光
- 100V 直結で最大 50mまで使用可能
- 500mmことカットが出来、長さ調整可能
- 省エネ設計で消費電力 6W (/m)
- 割れにくく柔軟性のある軽量ボディ
- 屋内・屋外使用可能
- 低発熱で高い安全性

特長・用途

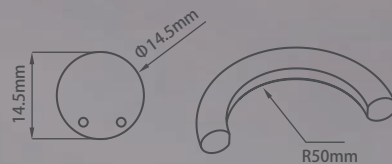
従来の LED 照明の DC ユニット電源が必要なく、100V 直接で最大 50mまで使用可能。なお、50 cmことカットが出来、長さの調整をしながら使用可能。

直・間接照明として利用、商品棚や室内の壁、足元の床間接灯、屋外の看板やボーダーライン、建物縁など様々な場所に利用可能。








ノイフレックス
Deu Flex®

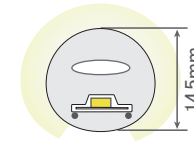
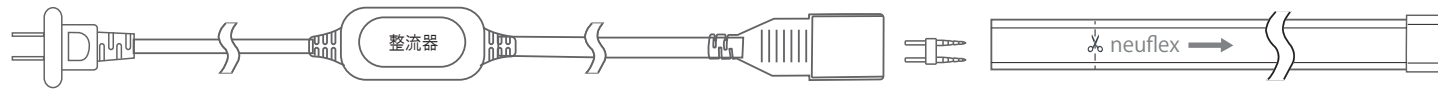


サイズ SIZE



特徴 FEATURES

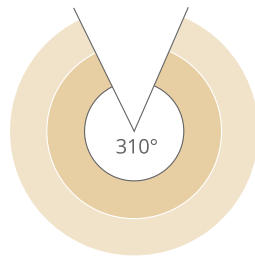
 Beam Angle	 Solvent Resistant	 IK08 Protection	 UV Resistant	 Warranty	 Saltwater Resistant	 AC100V DC24V
---	--	--	---	---	--	---



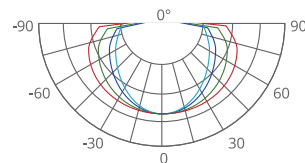
■ 製品詳細 (PRODUCT PARAMETERS)

アイテム	LED	電圧	チップ間隔	チップ数 (m/pcs)	LED カラー	最少カット寸法	ワット	最大接続長さコンバーター	接続
NFUOM-100V-50	2835	100V	8.2mm	120球	W / WW / R / Y / B / G / P	500mm	6W/m	8A - 50m	電源ケーブル 100V直結 (整流器)
NFUOM-24V-50	2835	24V	9.2mm	108球	W / WW / R / Y / B / G / P	500mm 最短 55mm	8W/m	15m (電源容量による)	DCユニット 電源

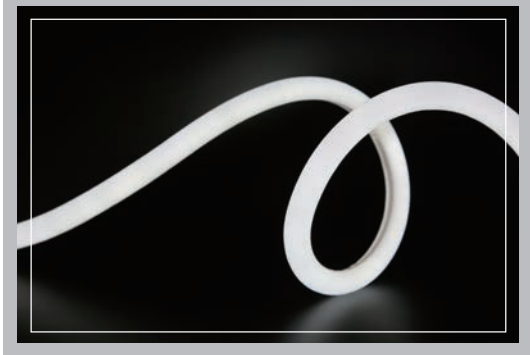
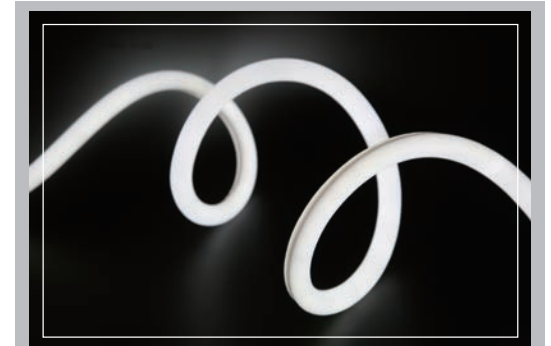
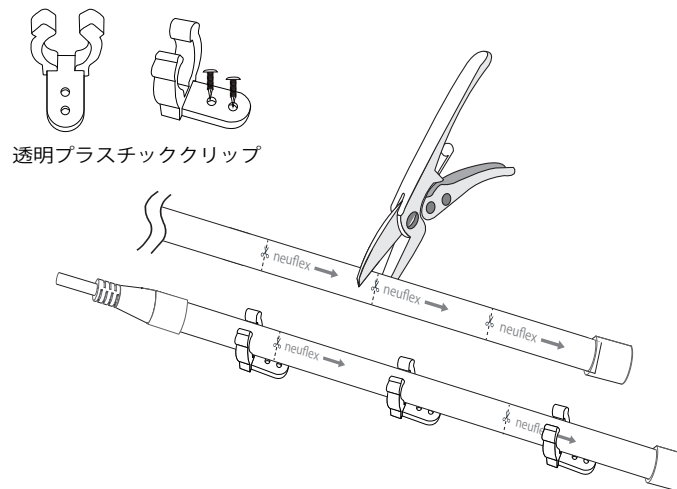
310° VIEWING OPTIC



CANDLE POWER DISTRIBUTION

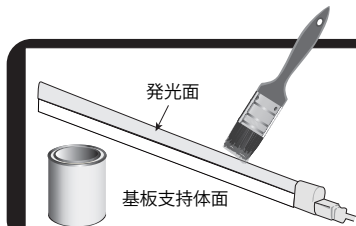


■ 設置方法



■注意事項 (NOTES)

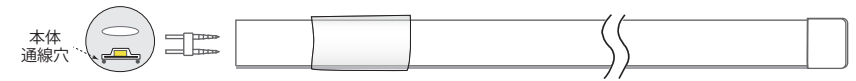
- ・ 設置の際には常に提供されたユーザーマニュアルの指示に従ってください。不適切に使用した場合は故障の原因になりますのでご注意ください。
- ・ 必ずユーザーマニュアルに設けられたカットマーク(最少カット)のところのみカットをして下さい。
- ・ 直線や曲線を適用する場合は専用クリップでしっかり固定し、必要の場合はクリップと本体の間に適切なシリコン接着剤などを使用して時間を掛けて確認をしながら固定作業を行ってください。
- ・ 必ず定格入力電圧でご使用ください。他電圧では絶対に接続しないでください。なお、施工時や点検時には必ず主電源を切ってください。
- ・ 本体に通電したままで結線したり、切断したりしないでください。
- ・ 最大接続長さ以上は使用しないで下さい。なお、多数の色を1本の本体で使用する場合は長さを考慮して配線することをお勧めします。
- ・ 本灯具は電流の向きが決まっており、極性(+-)を合わせて処理をしてください。逆向きで接続しないようにご注意ください。逆電圧を印加し続けた場合、抵抗が生じて発熱し製品が破損します。
- ・ 本灯具のリード線を結線する際は、同じ色のリード線どうしを繋ぎ、スリーブ・絶縁テープ・伸縮チューブなどで絶縁処理をしてください。



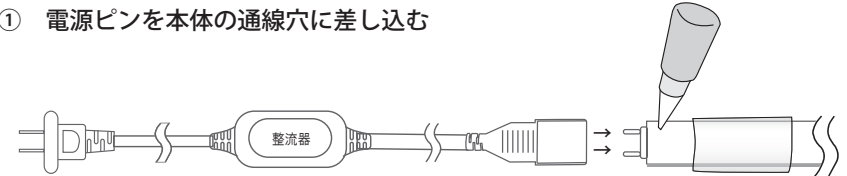
LED ノイフレックスフッ素コーティング剤 (オプション)

※屋外に取り付ける場合は必ず塗布をお勧めしています。
 施工最後に発光面に塗布し、2時間くらいである程度固まります。
 用途：ノイフレックスの劣化防止、酸性雨及び沿岸部の塩害や色あせ防止などに優れたフッ素コーティング剤です。

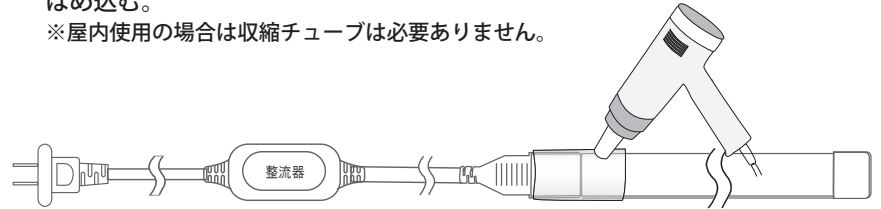
■接続仕上げ方法 (INSTRUCTION)



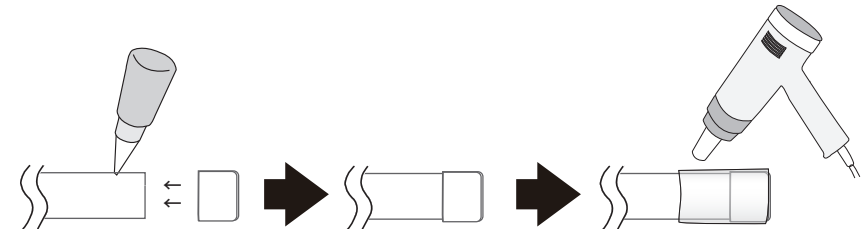
① 電源ピンを本体の通線穴に差し込む



② 屋外使用の場合は、収縮チューブを本体に入れてあらかじめ先端部分に接着剤または、透明シリコンを少量塗り、電源ソケットをはめ込む。
 ※屋内使用の場合は収縮チューブは必要ありません。



③ 事前に"②"の工程で入れておいた収縮チューブをかぶせ、ヒートガンで圧縮させ密着させる



④ エンド部分に接着剤または、透明シリコンを少量塗りエンドキャップを被せ防水処理の場合は収縮チューブ処理を行う。